

施策評価管理シート

2021(令和3)年6月作成

施策体系	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち	担当部局(室)名	部局長名
	基本施策	2	生涯学習・生涯スポーツの推進		
	施策	1	生涯学習		

1. 施策の基本方針(目指す将来像)



- 市民一人ひとりが自らの資質の向上や学習を通して多様な交流を広げ、心かよう地域社会の進展のために、生涯学習のまちづくりを進めます。
- 生涯学習活動を進めるための情報提供や、学び続けることのできる環境の整備を進めるとともに、身に付けた知識や経験を社会で生かすことができる仕組みづくりに取り組みます。

2. 令和2年度の実施内容及びその成果



- ・各地域の市民センターが生涯学習活動の拠点としての役割を果たせるよう、市民センター生涯学習リーダーや生涯学習を担当する職員を対象にコロナ禍での生涯学習の推進についてワークショップを実施し、職員(市民センター)間の情報交流やスキルアップに努めました。また生涯学習講座としては、例年開催している連続講座とせず、単発講座として2講座を実施し、1回目36名、2回目70名の受講となりました。
- ・皇學館大學ふるさと講座(年2回実施)に1回目64名、2回目は68名が受講され、引き続き高等教育機関と連携等した取り組みを行い、生涯学習の振興を図りました。
- ・図書館においては、利用者ニーズを的確に把握しながら、市民が必要とする図書館資料を適切に提供するとともに、市民の図書館への関心を高めるため、郷土資料に関する企画展示やシンポジウム等を開催しました。また、図書館資料の充実を図るため、寄贈図書を受け入れを積極的に行った他、コロナ禍により図書館サービスを縮小せざるを得ない状況においても、図書館業務民間委託事業者と協働し、読み聞かせ動画の作成や館内掲示の改善等を行いました。

3. 施策指標(目標)の達成状況



施策指標(目標)の内容(単位)		基準値(H29)	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	進捗率
目的を持って生涯学習に取り組んでいる市民の割合(%)	目標	-	-	-	-	-	46.0	
	成果	42.5	41.6	41.7	39.9			0.0%
市民センター等における家庭教育講座の講座数(講座)	目標	-	-	-	-	-	90	
	成果	85	88	93	36			0.0%
市民一人あたりの年間図書貸出冊数(冊)	目標	-	-	-	-	-	7.0	
	成果	6.4	6.2	5.4	4.3			0.0%

4. 成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析



- ・各地域の市民センターが身近な生涯学習の拠点としての役割を果たし、住民の学習ニーズの把握や情報の収集・発信を幅広く行うとともに、生涯学習の推進、地域課題の解決に向けた取り組みが必要です。コロナ禍でできることを地域づくり組織間で情報共有・交流することで活動が制限される中でも市民が主体的に生涯学習活動が行える場づくりの必要があります。あわせて、皇學館大学をはじめとする高等教育機関との連携をさらに強化していくことも必要です。
- ・図書館における市民一人あたりの年間図書貸出冊数は、新型コロナウイルス感染症防止対策や改修工事に伴う休館やサービス限定のため減少していますが、今後も利用者ニーズを的確に把握しながら、市民が必要とする図書館資料を適切に提供していく必要があります。また、感染防止対策に配慮しながらも、図書館業務民間委託事業者等と協働して、利用者の多様なニーズに応える図書館サービスや取り組みを行う必要があります。

5. 分析結果を踏まえた施策の実施内容(令和3年度以降)



- ・学校、地域づくり組織・市民センターや企業・高等教育機関等との連携・協働により、「まなぶ」「つどう」「むすぶ」の視点に基づき、子どもを核とした生涯学習ネットワークを構築します。
- ・生涯学習推進協議会の機能を高める取組を進め、市民が生涯にわたって学び続けることができる場とともに、そこで学んだ人たちがその学習成果を地域に還元し、市民全体の絆をつくり上げていく場の構築に努めます。
- ・コロナ禍でも、市民の学びを止めないよう工夫しながら講座を企画します。また、青少年の社会参加活動につながる事業についても、関係団体や高等教育機関等と連携して取り組むこととします。
- ・図書館においては、引き続き、市民が必要とする図書館資料の確保に努めるとともに、県内外の図書館とのネットワークを活用することにより、資料を適切に提供します。また、感染防止対策を行う中でも可能な図書館サービスを実施し、図書館業務民間委託事業者と協働して市民の学習意欲を高める取組を行うことや、関係団体やボランティアなど多様な主体と連携することで、利用者の多様なニーズに応えるよう努めます。あわせて、多様化・高度化する利用者ニーズに対応するため、指定管理者制度の導入も視野に入れた抜本的な見直しを進めていきます。

施策を構成する主な事務事業

*事業費1,000千円以上の事務事業を掲載しています(施設等維持管理、内部管理事務の事業を除きます)。

*R2決算見込は、R1からの繰越額も含まれます。

*R3予算は、R3.4.1時点での金額を記載しています。(R2からの繰越額含む。)

*R3予算のみ金額が記載されている事務事業は、R3の事業内容を記載しています。

(単位：千円)

会計	事務事業名	担当部局名	担当室名	令和2年度内容	R2決算見込		R3予算	
					決算額	うち一般財源	予算額	うち一般財源
一般	図書館開架室吊天井等改修事業	教育委員会事務局	図書館	利用者の安全確保を図るため、令和元年度に実施した設計に基づき、開架室の吊天井脱落防止工事、照明設備改修工事、排煙窓改修工事を実施しました。 また、点検作業結果報告書において老朽化が指摘された、空調設備の冷却水循環ポンプ交換工事を実施しました。 (令和2年度実績) ・開架室吊天井等改修及び照明設備改修工事 ・冷却水循環ポンプ交換工事	40,322	125	0	0